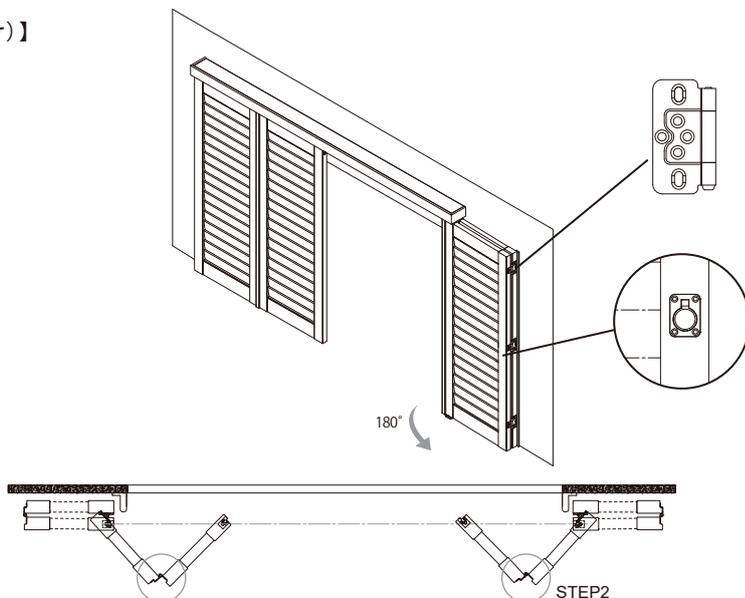


# ウッドシャッターのタイプ レール付き折戸180度

## レール付き折戸

【納め仕様：180度（窓枠外付け）】



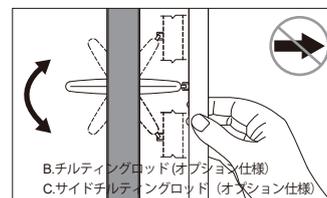
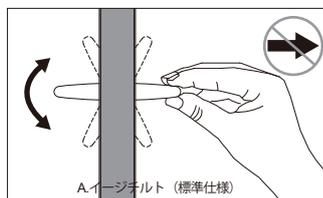
**ヒンジ（丁番）**  
 パネルの高さにより、数も変わります。折戸と同様にヒンジでパネル同士を同時に動作させることが可能です。

**パネルプル**  
 操作しやすくするオプション。パネルをより簡単に動作させることができます。

## 【パネルの操作】

### ■ 光の入り加減調整

右図のように、ルーバーに与える力方向は上下のみです。ルーバーを引っ張らないでください。

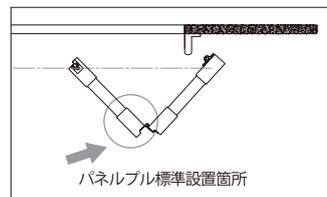
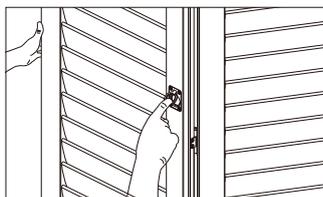
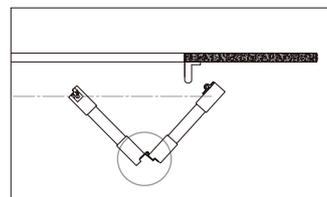
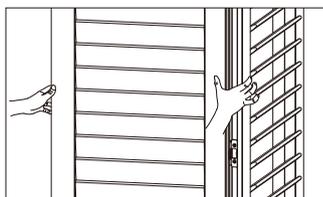


### ■ パネルの開け方

**STEP1** ルーバーを指がスタイルを掴めるほど良く開いてください。



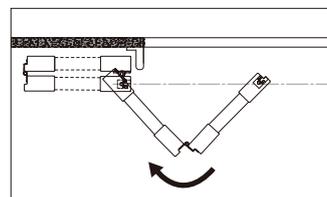
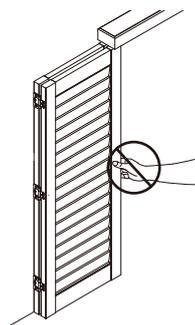
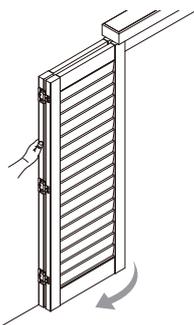
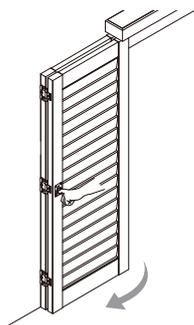
**STEP2** 右図のように右手でパネル同士のスタイルを掴んだら、左手で少しバランスよく左のスタイルを支えて、室内側に引っ張ってください。パネルは一気に引かず、水平でない状態で畳んでください。



### ※推奨パネルプルオプション仕様（別途追加料金）

ルーバーを全開したら、パネルプルを軽く引っ張り、同じく左手で左のスタイルを支えて、室内側に引っ張ってください。

**STEP3** 畳んだパネルのスタイルを持ち、ゆっくり壁面に収めてください。パネルを戻したい時も同じ箇所のスタイルを持ち、ゆっくりもとの場所に戻してください。ルーバーは必ず水平でない状態で畳んでください。



※推奨パネルプルオプション仕様（別途追加料金）

※パネルプル（無）仕様

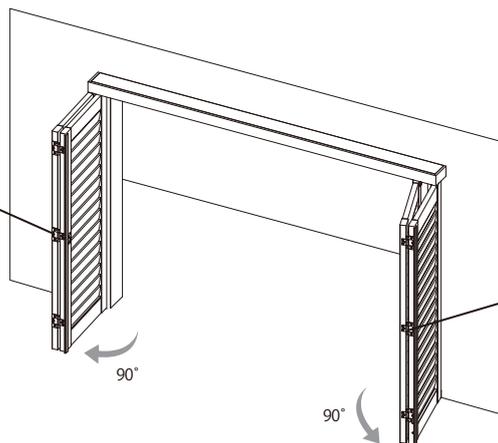
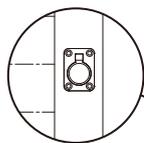
※パネルをまた窓枠に戻したい場合、必ず上図の◎されたところを操作しないでください。

# ウッドシャッターのタイプ レール付き折戸90度

## レール付き折戸

【納め仕様:90度(窓枠外付け/内付け)】

パネルプル  
操作しやすくするオプション。  
パネルをより簡単に動作させる  
ことができます。



ヒンジ(丁番)  
パネルの高さにより、数も  
変わります。折戸と同様にヒ  
ンジでパネル同士を同時に  
動作させることが可能です。

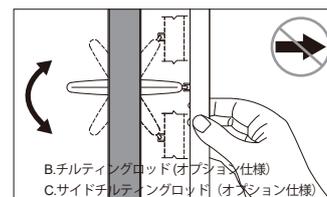
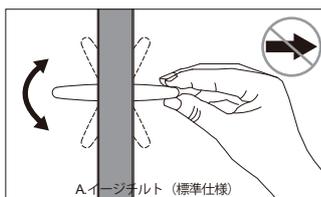
### 1. 標準仕様: LLRR



### 【パネルの操作】

#### ■ 光の入り加減調整

右図のように、ルーバーに与える力方向は上下のみです。  
ルーバーを引っ張らないでください。

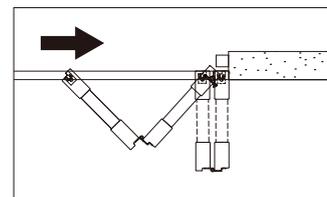
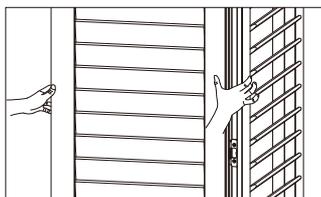


#### ■ パネルの開け方

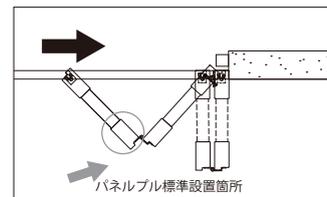
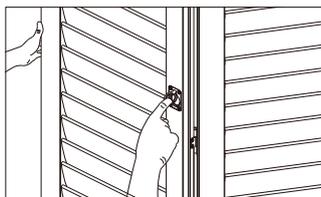
**STEP1** ルーバーを指がスタイルを掴めるほど良く開けてください。



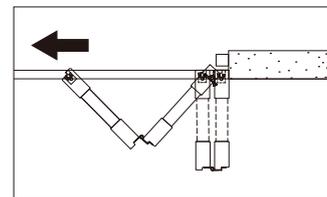
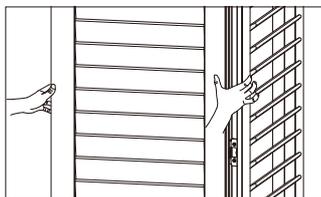
**STEP2** 右図のように右手でパネル同士のスタイルを掴んだら、左手で少しバランスよく左のスタイルを支えて、壁面に収まるようにパネルを右方向に押ししてください。  
パネルは一気に引かず、ルーバーが水平でない状態で畳んでください。畳んだ状態のパネルを最大限90度納まりは可能です。



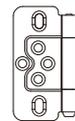
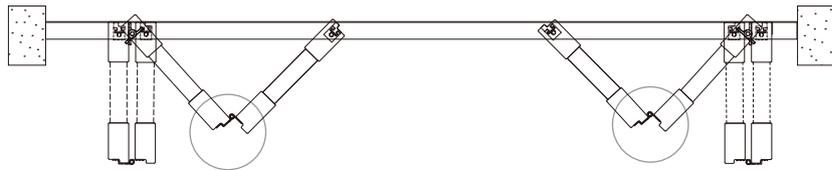
※推奨パネルプルオプション仕様(別途追加料金)ルーバーを全閉したら、パネルプルを軽く引っ張り、同じく左手で左のスタイルを支えて、壁面に収まるようにパネルを右方向に押ししてください。  
畳んだ状態のパネルを最大限90度納まりは可能です。



**STEP3** 右図に示したように、スタイルに手を添えて、中心の方向にパネルを戻します。  
壁面に納まりする際に、同じく右手でスタイルを抑えながら、操作感がうまくなります。



## 2.オプション仕様：パネル構成-FF/FF(フロティング)

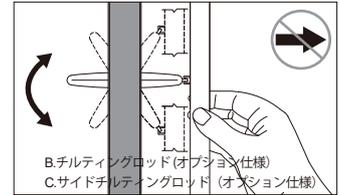
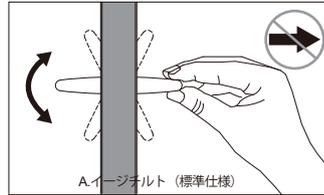


**ヒンジ(丁番)**  
 パネルの高さにより、数も  
 変わります。  
 折戸と同様にヒンジでパネ  
 ル同士を同時に動作させる  
 ことが可能です。

### 【パネルの操作】

#### ■ 光の入り加減調整

右図のように、ルーバーに与える力方向は上下のみです。  
 ルーバーを引っ張らないでください。

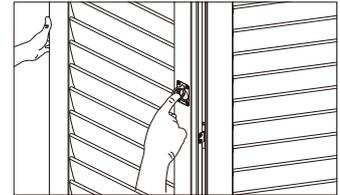
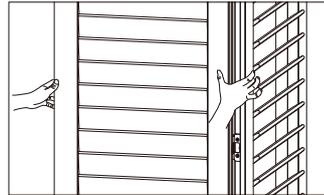


#### ■ パネルの開け方(壁面納まり)

**STEP1** ルーバーを指がスタイルを掴めるほど良く開いてください。



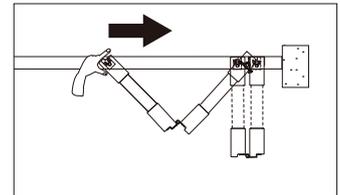
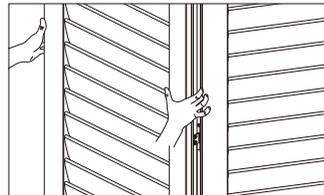
**STEP2** 右図①のように右手でパネル同士のスタイルを掴んだら、  
 室内側に軽く引っ張ってください。



※右図② 推奨パネルプルオプション仕様(別途追加料金)

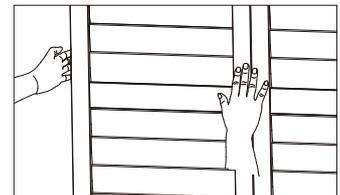
ルーバーが全閉していても、パネルプルを軽く引っ張り、  
 室内側に引っ張ることが可能です。

**STEP3** パネルは一気に引かず、ルーバーをできるだけ全閉状態にしてから畳  
 んでください。右図に示したように、左手で左のスタイルを支えて、  
 壁面に収まるようにパネルを右方向に押ししてください。右手は中心の  
 スタイルの所を支えたら、もっとバランスよく押せます。畳んだ状態  
 のパネルを最大限90度に納まりは可能です。



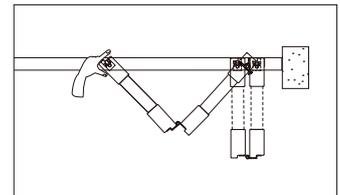
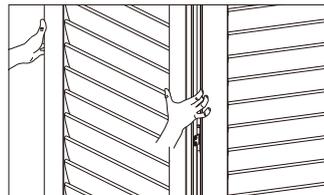
#### ■ パネル2枚ごとの動き

右図のように二枚パネルの間にあるスタイルを、窓枠のほうに軽く押  
 してから、左右スタイルも軽く抑えながら、左右動かせます。



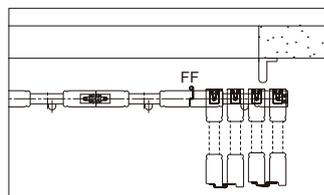
#### ■ フロティング機能ーパネル2枚ごと全左寄せと全右寄せの納まり

**STEP1** 全右寄せの場合、一番右のパネルセットを畳んでください。



※■パネルの開け方をご参照ください。

**STEP2** 残ったパネルセットを右に動かしてから、STEP1と同じ操作仕方  
 で畳んでください。



※■パネル2枚ごとの動きをご参照ください。